



# その4 「美濃焼」ってなに？

現代陶芸美術館がある多治見市のあたりでは「美濃焼」という陶磁器がとても有名だよ！

「美濃焼」はどんな陶磁器なんだろう？

ここでは、むか～しから伝わる日本の代表的なやきもの「美濃焼」について考えよう！

美濃焼の主な生産地はどこだろう？  
下の都市名のなかから美濃焼の産地を4つみつけて、(まる)をつけよう！



ヒント！岐阜県の南部を美濃地方というよ。

「美濃焼」の生産地からうまれる陶磁器製品の中には、日本全国 No.1 が2つもあります。それは为什么呢？ヒントをさんこうに考えよう！

## ヒント

- 日本の生産量の半分以上を占める
- いろいろな形、色、柄がある
- みんな使ったことがある
- ご飯を食べるときに使われる

## ヒント

- 多治見市笠原町が有名な生産地
- トイレ、浴室、洗面所などによく使われる
- かべや床に、はって使うことが多い
- 平らな四角形のものが多いが、他にもいろいろな形がある
- いろいろな色がある

こたえ①

こたえ②



# その4 「美濃焼」ってなに？



「美濃焼」には古い歴史があり、昔から伝わる有名な「茶碗」がたくさんあります。「茶碗」や「お茶」についてしらべてみよう！

まず、「茶碗」ときいて、どんなイメージがおもいうかぶかな？

辞書で「茶碗」をしらべて            にかきこもう！

また、インターネットや本をつかって            中の「お茶」に関するキーワードをしらべよう！

ちゃ-わん【茶碗】

せん-ちゃ【煎茶】

まつ-ちゃ【抹茶】

こい-ちゃ【濃茶】

ちゃ-の-ゆ【茶の湯】

ちゃ-しつ【茶室】

さ-どう【茶道】

わび-ちゃ【侘茶】

ちゃ-じん【茶人】

せんのりきゅう【千利休】



「抹茶をのむ」ということは、

古くから日本の大切な文化として  
今でも続いていることだよ。

だから「抹茶をのむ」ための茶碗や、  
抹茶を点てる道具などは  
とても大切なものとして受け継がれ  
ているんだよ。

国内で作られたお茶碗で国宝(国の宝物。重要文化財のうち、特に価値があるものとして  
国から指定されたものだけがこう呼ばれるよ。)の作品は2点のみ。

…なんと！そのうちのひとつが美濃焼なんだよ！

それは東京の三井記念美術館にある **志野茶碗** 銘「卯花塙」。

美濃焼から日本一が2つ、国宝が1つうまれているなんて、  
すごいね！

